

# 正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	436,302	436,302	0
受取負担金			
水源地域振興事業受取負担金	26,917,000	29,556,000	△ 2,639,000
雑収益			
受取利息	17,434	9,615	7,819
経常収益計	27,370,736	30,001,917	△ 2,631,181
(2) 経常費用			
事業費			
水源地域振興事業補助金交付事業費	31,974,000	35,002,000	△ 3,028,000
管理費			
会議費	17,994	25,200	△ 7,206
旅費交通費	31,060	0	31,060
通信運搬費	7,970	13,019	△ 5,049
消耗品費	3,928	17,295	△ 13,367
印刷製本費	0	0	0
手数料	5,690	5,590	100
公課費	80,000	70,000	10,000
報償費	0	0	0
雑費	0	0	0
広報活動費	19,800	19,800	0
経常費用計	32,140,442	35,152,904	△ 3,012,462
当期経常増減額	△ 4,769,706	△ 5,150,987	381,281
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
寄附金振替額	0	0	
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,769,706	△ 5,150,987	381,281
一般正味財産期首残高	63,800,800	68,951,787	△ 5,150,987
一般正味財産期末残高	59,031,094	63,800,800	△ 4,769,706
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	59,031,094	63,800,800	△ 4,769,706

# 財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現 在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	普通預金 中国銀行県庁支店	運転資金として	1,073,062
		普通預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	5,277
		定期預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	10,000,000
		定期預金 中国銀行県庁支店	運転資金として	8,000,000
流動資産合計				19,078,339
(固定資産)				
特 定 資 産	基金運営資産	第11回利付国債(30年)	満期保有目的で長期間保有することにより、運用益を管理費等の財源として使用している。	29,959,596
そ の 他 固 定 資 産	投資有価証券	第432回大阪府公募公債(10年)	満期保有目的で保有し、運用益を管理費等の財源として使用している。	9,993,159
固定資産合計				39,952,755
資産合計				59,031,094
流動負債				0
固定負債				0
負債合計				0
正味財産				59,031,094

## 財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
基金運営資産	29,955,188	4,408	0	29,959,596
合 計	29,955,188	4,408	0	29,959,596

5 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
基金運営資産	29,959,596	(0)	(29,959,596)	(0)
合 計	29,959,596	(0)	(29,959,596)	(0)

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

該当なし。

8 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発的債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第11回利付国債（30年）	29,959,596	32,782,620	2,823,024
第432回大阪府公募公債（10年）	9,993,159	9,915,260	△ 77,899
合 計	39,952,755	42,697,880	2,745,125

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

11 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12 重要な後発事象

該当なし。